

【執行役の選任理由】

<2023年7月4日付>

氏名	選任の理由
橋本 雅博	<p>橋本 雅博氏は、2014 年から当社の代表取締役社長、2015 年からは取締役 代表執行役社長として、「スミセイ中期経営計画 2016」および「スミセイ中期経営計画 2019」を着実に推進し、ブランド戦略の進化を図り、営業職員によるコンサルティングとサービスの一層の向上に取り組む一方、マルチチャネルや海外事業といった分野に経営資源を振り向け、新たな成長戦略の構築を図ってまいりました。また、着実な運用収益の向上を通じた財務基盤の強化に取り組むとともに、成長戦略を支える人財のさらなる能力発揮やグループベースの経営管理のレベルアップなど、経営インフラの強化を進めてまいりました。2021 年に取締役会長代表執行役に就任し、取締役会の議長として、取締役会における意思決定や、執行役等の職務執行に関する監督を行っております。</p> <p>同氏の経営者としての豊富な知識および経験ならびに高い見識をもとに、代表執行役として当社を代表し財界活動等で活躍することができると判断し、執行役に選任するものです。</p>
高田 幸徳	<p>高田 幸徳氏は、「スミセイ中期経営計画 2016」および「スミセイ中期経営計画 2019」を取りまとめ、各計画に掲げた諸目標の達成に尽力するとともに、他社との提携、格付の向上、FinTech 研究等にも取り組んでまいりました。“住友生命「Vitality」”には発売準備段階から深く関与し、その拡販とサービスの進化を通じ健康増進という保険価値の提供に邁進してまいりました。また、お客さまと住友生命との様々な接点における一連の顧客体験価値(CX)を高めるための諸方策やデジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進、ブランド戦略の進化等にも取り組んでまいりました。そして、2021 年に代表執行役社長に就任し、「人とデジタルが融合」したサービス提供を充実させ、「ウェルビーイングに貢献する『なくてはならない保険会社グループ』」の実現に向け取り組んでおります。</p> <p>同氏の経営全般にわたる豊富な知識および経験ならびに高い見識をもとに、代表執行役社長として経営の指揮をとり、2023 年度にスタートした「スミセイ中期経営計画 2025」に掲げる種々の取組みを確実に遂行することができると判断し、執行役に選任するものです。</p>
角 英幸	<p>角 英幸氏は、アクチュアリーとして保険数理業務に高い専門性を有し、収益管理部門である主計部門や年金数理分野での業務経験が豊富であります。2015 年から、主計部門、経理部門の副担当役員として、全社的な見地から、収益・財務基盤の強化を推進してきた実績がございます。2016 年以降は、執行役常務として、主計部門、経理部門に加え、資産運用の事務管理を担う運用管理部門を担当し、2019年以降は、これらに加え調査広報部門も担当してまいりました。2021 年代表執行役専務就任に際し、運用管理部門に替え企画部門の担当となり、全社経営戦略の企画・調整・推進に取り組んでまいりました。2023 年4月に、調査広報部門に替えブランドコミュニケーション部門の担当となり、ブランド戦略の一段の進化を図るとともに、当社グループ全体のサステナビリティ向上にも取り組んでおります。</p> <p>同氏の豊富な知識および経験ならびに高い見識をもとに、収益管理部門、企画部門、ブランドコミュニケーション部門の担当執行役として、経営基盤の一段の強化、当社の経営戦略およびブランド戦略のさらなる高度化等を図ることができると判断し、執行役に選任するものです。</p>
栄森 剛志	<p>栄森 剛志氏は、保険販売部門、人事部門、海外部門、調査広報部門等において豊富な業務経験を有しております。生命保険協会長事務局や生命保険協会企画部会長を務めるなど、業界代表として保険・金融・消費者関連諸法制改正等に関わった経験がございます。2017 年以降は、海外部門、人事部門、関連事業部門等の担当執行役として、戦略子会社であるシメトラ社を含む国内外の子会社等とも緊密に連携し、当社グループの収益力向上や人財の育成、ダイバーシティの推進等に努めてまいりました。また、2019 年から4年間、商品部門を担当し、お客さまに先進の価値を提供する商品や付帯サービスの開発・拡充等にも取り組んでまいりましたが、2023 年4月代表執行役専務就任に際し、事務サービス部門の担当となり、現在は保険契約管理事務の品質向上等を通じたお客さまサービスの充実に精力的に取り組んでおります。</p> <p>同氏の豊富な知識および経験ならびに高い見識をもとに、事務サービス部門の担当執行役として、保険金等の支払態勢の強化や諸手続きの利便性の改善等を通じて、お客さまサービスのさらなる向上を図ることができると判断し、執行役に選任するものです。</p>

氏名	選任の理由
松本 巖	<p>松本 巖氏は、資産運用部門等において豊富な業務経験を有しております。2011年以降は、運用企画部長として、資産と負債の総合的な管理のもと、資産運用リスクを適切にコントロールしながら、堅固な収益基盤の構築とリスク対応力の強化に中心的な役割を果たしてまいりました。また、昨今の低金利の長期継続という環境下においては、資産運用部門を取りまとめ、基本ポートフォリオの見直しを通じ、資産運用収益力の向上と金利リスクコントロールに取り組んでまいりました。</p> <p>同氏の豊富な知識および経験ならびに高い見識をもとに、資産運用部門の担当執行役として、安定した収益力と健全性の確保の両立を図りつつ、お客さまの安定的な資産形成、お客さまニーズに適った保険商品の提供に資する資産運用の高度化を強力に推進することができると判断し、執行役に選任するものです。</p>
岩井 豊城	<p>岩井 豊城氏は、代理店部門、調査広報部門等において豊富な業務経験を有しております。特に代理店部門については、2004年に着任以来、長年にわたるキャリアを持ち、代理店向け商品はもとより、代理店に関する諸規制やコンプライアンス等も含め、代理店向けビジネスに精通し、代理店業界に豊富な人脈を有しております。2019年以降は代理店事業部の副担当役員として、特定の代理店チャネルにおける保険販売の企画・調整やメディケア生命保険(株)、いずみライフデザイナーズ(株)等の経営戦略および業務執行に関する事項を担当し、その職務に邁進してまいりました。2020年以降は、代理店部門の担当執行役として、引き続き部門の諸課題に精力的に取り組んでおります。</p> <p>同氏の豊富な知識および経験ならびに高い見識をもとに、マルチチャネル戦略を担う代理店部門の担当執行役として、代理店を通じた保険販売の強力推進とお客さまサービスの一段の向上を図ることができると判断し、執行役に選任するものです。</p>
堀江 喜義	<p>堀江 喜義氏は、三度にわたり支社長職を務めた後、営業教育部長、首都圏本部長を務めるなど保険販売部門での業務経験が豊富であり、営業職員によるコンサルティングとサービスの向上に向けて、営業総括部長として全社を指揮した経験を有しております。2020年1月からは営業企画部、営業総括部の副担当役員として、東京都心エリアにおける保険販売戦略を企画・推進し、同年3月以降は、都心総括部長に就任するとともに、都心総括部、首都圏本部、すみれい事業部の担当役員として、所管エリアにおける営業職員によるコンサルティングとサービスの向上に取り組んでまいりました。2021年以降は、保険販売部門の担当執行役として、全国の営業職員によるコンサルティングとサービスの一層の向上を実現すべく精力的に取り組んでおります。</p> <p>同氏の豊富な知識および経験ならびに高い見識をもとに、保険販売部門の担当執行役として、営業職員チャネルによるサービスの向上等について一段と強力に推進することができると判断し、執行役に選任するものです。</p>
松本 誠	<p>松本 誠氏は、営業企画部門、勤労部門等において豊富な業務経験を有しております。また、二度の支社長経験に加え、業績戦略室長として全社の販売業績推進を指揮した経験も有しております。勤労部長在任の4年間には、労働組合との交渉の責任者として、人事諸制度の改正やWPI(Work Performance Innovation)プロジェクトを通じて職員の働きがいと生産性を高め、人員計画策定と定員管理により人員効率や事務能率の向上に精力的に取り組んでまいりました。また、2019年以降は、営業教育部、損保事業部の副担当役員として、販売関連教育の基本方針の策定、支部長・出張所長等の指導者層から個人営業職員に至るまでの販売人材教育や損害保険事業の推進等を担当し、その職務に邁進してまいりました。現在は、リスク管理統括部門、コンプライアンス統括部門、運用審査部門、運用管理部門および関連事業部門を担当し、各部門の諸課題に鋭意取り組んでおります。</p> <p>同氏の豊富な知識および経験ならびに高い見識をもとに、コンプライアンス推進体制の一段の強化やリスク管理態勢等の整備・充実、当社グループ全体での経営管理態勢のさらなる高度化等を推し進めることができると判断し、執行役に選任するものです。</p>

氏名	選任の理由
汐満 達	<p>汐満 達氏は、情報システム部門等において極めて豊富な業務経験を有しており、当社の成長戦略や経営インフラを支える情報システムの企画・調整に長年にわたって取り組み、その安定的かつ効率的な運用を推進してまいりました。また、巧妙化するサイバー攻撃等に起因するシステムリスクを未然に防ぎ有事の際の迅速な対応を可能とする態勢整備に尽力してまいりました。更に、近年の急速なインシユアテックやデジタルライゼーションの進展の中で、将来を見据えた研究・開発体制の整備に努めるとともに、営業職員による「人ならではの価値」とデジタルサービスの融合等、当社各執行部門の新規取り組みの円滑な展開を強力にサポートしてまいりました。現在は、CX企画部門、新規ビジネス企画部門、情報システム部門に加え、財務部門、不動産部門を担当しております。</p> <p>同氏の豊富な知識および経験ならびに高い見識をもとに、当社業務を支える情報システムの高度化、お客さまが当社との接点で感じていただける体験価値の向上、新規ビジネス領域での新興企業との関係強化やイノベーションの推進等を強力に推進するとともに、融資や不動産の運用を通じて安定した収益力と健全性の確保を図ることができると判断し、執行役に選任するものです。</p>
藤 秀壮	<p>藤 秀壮氏は、四度にわたる支社長職に加え近畿北陸本部長を務めるなど保険販売部門での業務経験が豊富であり、営業職員によるコンサルティングとサービスの一層の向上に向けて精力的に取り組んでまいりました。また、営業企画部長として保険販売部門に関する種々の取り組みを企画・立案する中心的な役割を果たしてきた実績を有しております。2020年以降は、内部監査部門の担当役員として、業務の健全性・適切性を確保することによる効果的な経営目標の実現に向けて取り組んでまいりました。2022年4月執行役常務就任に際し、内部監査部門に加え、年金部門および法人企業部門の担当となりましたが、2023年4月以降は、年金部門および法人企業部門を専ら担当し、総合的な企業福祉制度の実現をサポートすべく、両部門の諸課題に精力的に取り組んでおります。</p> <p>同氏の豊富な知識および経験ならびに高い見識をもとに、年金部門、法人企業部門の担当執行役として、当社の保険販売において重要なマーケットである法人企業との関係強化等を図ることができると判断し、執行役に選任するものです。</p>
香山 真	<p>香山 真氏は、経理部門、人事・勤労部門、総務部門等において豊富な業務経験を有しております。中でも人事・勤労部門のキャリアは長く、拠点・支社・本社のビジネスプロセス改革、職員の働きがいと生産性を高める働き方変革やダイバーシティの推進等に制度と運用の両面から取り組んでまいりました。2020年以降はお客さま本位推進部門の副担当役員として、また、2021年以降は同部門に加え、ブランドコミュニケーション部門、勤労部門の担当役員として、担当する各部門の諸課題に精力的に取り組んでまいりました。現在は、総務部門、人事・勤労部門および社長を本部長とする人財共育本部の事務局を担当しております。</p> <p>同氏の豊富な知識および経験ならびに高い見識をもとに、ウェルビーイングに貢献し持続可能な未来を実現していく人財の育成と適正配置を推進し、WPI(Work Performance Innovation)を一段と進化させるとともに、コーポレートガバナンスの一層の高度化を図ることができると判断し、執行役に選任するものです。</p>
高尾 延治	<p>高尾 延治氏は、保険の販売企画部門における業務経験が豊富であり、営業職員による保険販売に関する企画・推進はもとより、損害保険事業の立ち上げや代理店による保険販売の推進、生命保険業界共通の課題解決など、幅広く取り組んでまいりました。支社長、メディケア生命保険(株)社長を歴任の後、4年間にわたり企画部長として全社経営戦略に関する企画・推進に取り組み、2022年からは代理店部門および企画部門の副担当役員として、生命保険子会社や保険ショップ等の経営戦略や業務執行等を担当するとともに、当社グループ全体のサステナビリティ向上に向け、職務に邁進してまいりました。現在は調査広報部門、商品部門の担当執行役として、また、代理店部門の副担当役員として、各部門の諸課題に精力的に取り組んでおります。</p> <p>同氏の豊富な知識および経験ならびに高い見識をもとに、調査広報部門の担当執行役として、生命保険協会を通じた業界横断的な課題等への対応を進めるとともに、商品部門の担当兼代理店部門の副担当として、先進の価値を提供する商品・サービスの開発とコンサルティング体制の一層の向上等を図ることができると判断し、執行役に選任するものです。</p>